

すこやかトレーニングスタジオ

介護職員等処遇改善加算にかかる情報公開（見える化要件）

令和6（2024）年6月の介護報酬改定により、これまでの「介護職員処遇改善加算」「介護職員等特定処遇改善加算」「介護職員等ベースアップ等支援加算」が一本化され、「介護職員等処遇改善加算」が創設されました。

加算を算定するにあたり以下の要件を全て満たしている必要があります。

- A 現行の介護職員等処遇改善加算Ⅰ～Ⅲまでを取得していること
- B 介護職員等処遇改善加算の職場環境要件に関し、複数の取り組みを行っていること
- C 介護職員等処遇改善加算に基づく取り組みについて、ホームページへの掲載を通じた見える化を行っていること

介護職員等処遇改善加算の算定要件のひとつ、Cの「見えるか要件」について、加算の算定状況および職場環境等の改善に係る取り組み内容をホームページへの掲載等により公表することが求められていることから、以下のとおり公表いたします。

加算の算定状況

事業所名	加算の種類
すこやかトレーニングスタジオ	加算(Ⅱ・イ)
すこやかトレーニング第2スタジオ	加算(Ⅱ・イ)
すこやかトレーニングスタジオ白川	加算(Ⅱ・イ)
すこやかトレーニングスタジオ神戸西	加算(Ⅱ・イ)

職場環境要件を満たすために実施した取り組み項目および、 その具体的な取り組み内容

入職促進に向けた取り組み

職場環境要件	当法人としての取り組み
法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	新人研修の際には管理者より法人経営理念やケア方針の研修を行い。定期的に法人代表格からの現場観察等、法人一体となった職場作りを行なっている。

職場環境要件	当法人としての取り組み
事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修の為の制度構築	法人施設間での業務負担の偏りが無いよう定期適に職員数及び経験等を議論し人事異動等に反映している。
他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	介護経験や資格の有無を問わず、幅広い採用を行い、慢性的な職員不足の解消や職員の負担軽減を図る取り組みに努めている

資質の向上やキャリアアップに向けた支援

職場環境要件	当法人としての取り組み
働きながら介護福祉士取得を目指すものに対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	受講費用の貸与制度、勤務シフトの考慮や有給取得など、職員が働きながら資格取得を目指しやすい環境を整えている。
研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	キャリアや役職によって昇給する仕組みの構築 現場の評価や勤務状況を踏まえた平等な人事考課を行っています。
上位者・担当者とうによるキャリア面談などキャリアアップ・働き方に関する定期的な相談の機会の確保	法人代表により定期的な面談を実施している。

両立支援・多様な働き方の推進

職場環境要件	当法人としての取り組み
子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の設備	育児休暇や介護休業などの制度活用を積極的に促進し活用することで、子育てと家庭の両立の一助になり長く働ける職場環境を整えている。
職員の事業等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	可能な限り希望に応じたシフト作成やライフスタイルに合わせた勤務形態に配慮している。 当法人と本人が互いに望めば正規職員への転換も行っている。
有給休暇が取得しやすい環境の整備	半日単位での取得可能。 感染症罹患など突発的な休みが必要な際も有給使用で安心して療養に専念できる環境を整えている。
業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設備等相談体制の充実	上位者との面談の実施や、 産業医との面談により継続した相談会と、アドバイスを受ける機会を確保している。

腰痛を含む心身の健康管理

職場環境要件	当法人としての取り組み
雇用管理改善のための管理者に対する研修等の実施	定期的な各施設管理者による会議を行い上司における問題を話し合い 代表や上司からの解決策の提示やのアドバイスを行い 施設ごとの職場環境の改善を図る
事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	各種事故マニュアルや委員会を整備し、事故の予防に繋げている。

生産性向上のための業務改善の取り組み

職場環境要件	当法人としての取り組み
厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築を行っている	生産性向上委員会を組織し定期的開催業務改善に向けた話し合いを行っている。
現場の課題の見える化(課題の抽出、課題の構造化業務時間調査の実施等)を実施している	生産性向上委員会により従業員への聞き取りなど定期的に行っていく。
業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫による情報共有や作業負担の軽減	各種業務のマニュアルを作成し各施設が同じ業務方法で運営できる施設を目指しており、職員の異動際もスムーズに職務に付ける体制を作っている。
介護ソフト(記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの。)情報端末(タブレット端末、スマートフォン端末等)の導入	介護ソフトを導入し、利用者管理、請求業務等一体に行えるようしている。
各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品購入等の事務処理部門の集約、ICTインフラの設備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、共同化を通じた職場環境の改善に向けた取り組みの実施	法人が主体となり各種委員会で議論すべき事項などをあらかじめ決定しスムーズに会議に入れるようしている。

やりがい・働きがいの醸成

職場環境要件	当法人としての取り組み
ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	定期的なミーティング、朝礼時の情報共有など工夫を凝らしてケアの統一や改善に努めている。
利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	研修計画のを策定し、定期的な研修の実施を行っている。

職場環境要件	当法人としての取り組み
ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	カンファレンス、委員会活動、会議等においてご家族の声を共有している。